



《本会からのお知らせ》(杉山)

気候も良くなり、本会の事業が活発に動き、行事も多く開催される時期になりました。出務いただく先生方にはお忙しい中ご協力いただきありがとうございます。また会員の先生方におかれましても、各種健診、歯ッピーフェアや忘年会をはじめとするイベント、講習会等、年末にかけて目白押しです。ぜひご協力、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

《各部からの報告とお知らせ》

【公衆衛生部】

《一般》(川上)

10月は岡山市職員健診の実施月となります。10月のみが実施期間となりますのでご注意ください。尚、受診票の提出期限は11月20日(木)となります。また、1歳6か月児健診では事前にタクシーチケットが届くと思います。トラブル防止の為、必ずタクシーで会場までお越しいただき、自家用車の使用はお控えください。ご協力のほど、よろしく願いいたします

《教育》(島津)

11月29日(土)19時より岡山県歯科医師会館2F もも丸ホールにて学校歯科医部会講習会を開催いたします。お誘い合わせの上、是非ご参加いただければと思います。

- ・講師:岡山大学小児歯科学分野 教授 仲野道代 先生
- ・演題:『小児期の歯科疾患に対する対処法から治療まで～介入のタイミングとポイント～』

《訪問》(白髭)

岡山市地域別多職種連携会議が各福社區にて順次開催されます。医療に関わる様々な職種の方と交流ができる場であり、地域の課題等を一緒に考える良い機会になります。衛生士の方も参加可能です。訪問に力を入れておられるクリニックは是非スタッフの方にもご周知ください。

【技工学院】(居樹)

8月24日(日)しごと体験会を実施しました。午前28名、午後24名の小中高生が参加してくれました。自分でデザインしたものに金属を流し込むという鑄造体験を行い、皆さん大喜びでした。また、9月28日(日)に第13回岡技祭を開催しました。昨年に引き続き2回目の開催となりましたが、多くの卒業生や保護者、地域の方やお子さんなどが来場してくださいました。学生さんもいきいきとした笑顔で対応し、大変盛り上がりました。最後に、学院ホームページを大きくリニューアルしました。是非ご覧ください。入試も始まりました。紹介よろしく願います。

【総務部】

《医療管理》(角南)

9月19日(金)より、スマートフォンのマイナ保険証の運用が開始されました。対応する汎用カードリーダーの購入が必要となる場合もあり、補助金もあります。詳しくは総合ポータルサイトからのメールをご確認ください。

《厚生》(平松)

11月16日(日)岡山天満屋6F みどりの広場にて歯ッピーフェアを開催します。ご周知いただきますようお願いいたします。当日は会員の先生方をはじめ、ご家族、従業員の方々も会場にお越しいただければ幸いです。また、出務を承諾いただいた先生方には貴重な休日にも関わらず御礼を申し上げます。

《広報》(後藤)

まもなく本会のホームページも完成予定となっております。会員専用ページの充実に加え、一般向けのページでは、会員の先生の医院を検索してもらいやすく構成しております。運用開始されましたら、是非一度ご覧ください。

【研修部】

《社会保険》(松尾)

矯正専門医ではない歯科医院であっても、学校歯科検診にて不正咬合で受診勧告を持参した生徒さんに対し必要な診断・文書提供を行った場合には“歯科矯正相談料2”の420点が算定できます。詳細は9月の社保通信 Vol.321の二次元コードより動画をご視聴ください。

《研修企画》(平松)

来年1月14日(水)に『デジタルデンチャー』についての講演会を県歯2F もも丸ホールにて予定しております。大変興味深く、有意義な講演となりますので奮ってご参加いただきますよう、よろしく願いいたします。詳細は市歯報道に記載しております。是非、ご確認ください。

《行事予定》

11月16日(日)	歯ッピーフェア(10:00)	岡山天満屋6F みどりの広場
11月29日(土)	学校歯科医部会講習会(19:00)	県歯会館2F もも丸ホール
12月3日(水)	忘年会(19:30)	アークホテル岡山

《終わりに》(太田)

ふるさと納税のポイント付与が今月から禁止になりました。禁止は不当だとして仲介サイトに訴えられた国は「制度の趣旨を損なう」として反論。確かにどちらか言い分はあるよなあ～と思いつつ「じゃあ診療報酬の一部負担金のカード払いはどうなん？」ギリギリに設定された保険点数で自治体と違って余裕なんかない。仲介者が医院から手数料を取り、それを原資に患者へポイントを渡すことを国が認めちゃっている。でもその差額は岡山をスルーして東京やアメリカへ。本来、財布から現金を取り出す行為ってそんなに不便だったっけ？既にキャッシュレス導入された先生もいるかもしれない。でもあえて「医療受ける時は現金持つてくよね～」との常識が岡山市民から消えない事を願っている。